

# 総合診療歯科治療のための 細菌感染・免疫学講座

開催日

2022年1月16日(日)

2022年2月13日(日)

※会場受講、オンライン受講

両日同時申込特典:振返り視聴(3ヶ月間)

## 【講師】



高橋慶壮先生  
奥羽大学教授



山口孝二郎先生  
昭和大学医学部客員教授



浜田信城先生  
神奈川歯科大学教授



齋藤 淳先生  
東京歯科大学教授

【演題】各演題に関する抄録は裏面をご確認ください

高橋慶壮先生 (講義①)

口腔内における免疫環境 -インプラント治療で考える-

山口孝二郎先生 (講義②)

口腔領域の疾患と免疫 -生薬から考える漢方医学的対応-

1月16日(日)

9:00~13:30 講義(会場、オンライン共通)

講義① 9:00~10:30 講義② 10:45~12:15

ディスカッション13:00~13:30 (座長:渡辺)

浜田信城先生 (講義①)

口腔内感染と免疫機構 -口腔内の細菌感染を知る-

齋藤 淳先生 (講義②)

歯周病と宿主免疫応答 -治療における意義-

2月13日(日)

9:00~13:30 講義(会場、オンライン共通)

講義① 9:00~10:30 講義② 10:45~12:15

ディスカッション13:00~13:30 (座長:渡辺)

【座長】渡辺秀司 特定非営利活動法人日本・アジア口腔保健支援機構理事長

## 【受講方法】

会場受講(東京、裏面に詳細あり)、もしくはZoomオンライン受講をお選びください。

開催日別に受講方法を変えていただくことも可能です。開催日の受講が難しい場合には、オンデマンド研修会員にご登録のうえ、振返り動画視聴をご利用ください。

※オンデマンド研修会員につきましてはJAOSホームページからご確認ください。

## 【受講費用】

会場受講:22,000円(税込) オンライン受講:5,500円(税込)

## 【申込方法】

下記に必要事項をご記入いただきFAX送信をお願いします。ネット申込みをご使用の場合には「NPO法人JAOS」で検索して研修会/セミナー情報内(イベントペイ)からお申込みください。

受講日 ☑をお願いします	<input type="checkbox"/> 1月16日会場受講/ <input type="checkbox"/> 1月16日オンライン受講 <input type="checkbox"/> 2月13日会場受講/ <input type="checkbox"/> 2月13日オンライン受講 両日にお申込みの場合には振返り講演動画視聴制度を無料でご利用いただけます。 ※お申込後に事務局から確認メールをお送りいたします
氏名	
所属先	
メールアドレス	@

## 【抄録】

### 口腔内における免疫環境 -インプラント治療で考える- 講師：高橋慶壮先生

インプラント周囲炎はインプラント治療失敗の第一要因です。インプラント周囲炎には歯周炎に比較して、自然免疫の関与が大きいと考えられています。一方、疫学研究から、インプラント周囲炎の発症頻度は報告間の差が大きく、細菌感染に加えて、歯周炎の重症度、術者の技量や補綴的要因に関わるなど、歯周炎とは異なる病態を示しています。本講演では、歯周病患者のインプラント治療の実際、インプラント周囲炎に関わる免疫応答の特徴および意義について解説します。

### 口腔領域の疾患と免疫 -生薬から考える漢方医学的対応- 講師：山口孝二郎先生

神経・内分泌・免疫系と気・血・水の関係、免疫と心因反応を通し口腔領域疾患での漢方の利用、十全大補湯、補中益気湯等、黄連湯、半夏瀉心湯、五苓散、白虎加人参湯、白朮子(セファランチン)などの慢性再発性アフタで潰瘍性大腸炎を併発した症例、ベーチェットと口腔潰瘍、扁平苔癬の治療など生薬薬理学的な炎症コントロール、免疫応答などを解説します。

### 口腔内感染と免疫機構 -口腔内の細菌感染を知る- 講師：浜田信城先生

これまでの細菌学的検索から、プラーク中に存在する細菌が健全な部位と病的な部位では構成細菌の種類や比率に違いのあることが明らかにされてきました。口腔感染症は、病原微生物が固有の機構を介して粘膜や歯の表面に付着して増殖を経て、病巣を形成します。歯周病原細菌による歯周組織細胞への刺激は、サイトカイン産生を誘導し直接的に組織破壊や骨吸収を促進して歯周病の進行に重要な役割を果たしています。細菌学的視点から、う蝕や歯周病について解説、免疫応答の意義についてお話いたします。

### 歯周病と宿主免疫応答 -治療における意義- 講師：齋藤 淳先生

歯周病は多因子性疾患としてとらえられています。中でも、歯肉縁下プラーク中の歯周病原細菌とそれに対する宿主の免疫応答のバランスの乱れが、主な病因です。現在も歯周病の治療は、プラークへの対応が基本です。最近の研究の進歩により、宿主にアプローチする新たな治療の可能性も出てきました。今回、歯周病治療について基本的な内容を確認するとともに、最新の研究知見を紹介し、歯周病治療における免疫応答の意義について解説します。

## ■受講資格

歯科医師、パラデンタル ※なお、第一種、第二種歯科感染管理者の方には継続ポイントが付与されます

## ■会場のご案内

会場：日本歯科新聞社セミナールーム(東京都千代田区神田三崎町2-15-2) ※最寄り駅：JR水道橋駅  
テキスト、昼食付

## ～事務局からのご案内～

### 【継続ポイントについて】

両日とも歯科感染管理者(第二種、第一種)の方には継続ポイントがそれぞれ1ポイント付与されます。

### 【テキスト配布について】

- ・総合診療歯科医取得コースの通年申込をされている方
- ・会場受講の方
- ・オンデマンド研修会員に登録されている方

上記、いずれかの条件を満たしている方にテキストを配布いたします。オンデマンド受講の単回受講の場合にはテキストの配布はございませんので予めご了承ください。

### 【振返り視聴について】

会場受講、オンデマンド受講に関わらず、両日のお申込みをいただいた場合には講演収録動画の振返り視聴が可能です。2月の研修会開催後に振返り視聴用パスワードを発行いたします。(ご視聴期限2022年5月末)  
なお、オンデマンド研修会員にご登録されている方はオンデマンド研修会員ページから常時ご視聴いただけます。

総合診療歯科医取得コース第二期開催予定日 ※詳しくはJAOSホームページをご確認ください。

2022年3/27 4/24 5/29 6/26 7/24 8/28 9/25 10/23 11/27 12/25 2023年 1/22 2/26